様式第１号（第３条関係）

令和　年　　月　　日

　登米市長　　○　○　○　○　様

（所　在　地）登米市○○町○○○○番地

（名　　　称）株式会社○○

（代表者氏名）代表取締役　○○　○○

補助金等交付申請書

令和　年度において次のとおり補助事業等を実施したいので、補助金等を交付されるよう登米市補助金等交付規則第３条の規定により関係書類を添えて申請します。

具体的にどのような事業を実施するのか、その内容を記入。

ビジネスチャンス支援事業の各メニュー名

|  |  |
| --- | --- |
| １　補助申請額 | ５００,０００円  収支予算書【様式第2号】の登米市補助金の金額 |
| ２　事　業　名  なぜ、この事業が必要なのか。  現状と課題の整理。 | 地域資源有効活用施設・機械整備支援事業 |
| ３　事業の目的 | これまで以上の農業所得の向上や地域経済活性化を図るためには、素材販売が中心であった地場食材に、付加価値を付ける工夫が必要とされる。当社では以前より、自社生産したりんごをドライフルーツに加工し販売をしている。現在、その製造については、自然乾燥で対応しているため、品質のバラツキやカビ等による製品ロスが発生するほか、製造数についても１回あたり30パック（200ｇ入り）程度の製造しかできず、引き合いが増している実需の要望に対応できていない。そこで、これらの課題を解決するため、本事業により専用乾燥機を導入し、品質のバラツキを抑え、高品質の製品を安定供給できる体制を構築することで、更なる付加価値向上に繋げるものである。 |
| ４　事業の内容 | 付加価値の高いドライフルーツ（りんご）製造を目的とした専用乾燥機の導入  【着手日】  市からの交付決定通知を受け、業者と契約書を締結を開始する日  【完了日】  支払いまですべて終わり、事業が完了する予定日 |
| ５　着手・完了  　　予定年月日 | 着手日　　令和　年　４月　20日  完了日　　令和　年　６月　26日 |
| ６　事業の効果 | 専用乾燥機を導入することで、製品の仕上がりが均一になるとともに、高い品質に仕上げることも可能になる。また、製造数も１回あたり最大1,000パックまでの製造が可能となることから、引き合いが増している実需の要望にも応えることが出来る。これらにより、更なる付加価値の向上が図られ、新規顧客の獲得に繋がることが期待される。 |
| ７　添付書類 | （１）収支予算書  今回の事業をおこなうことにより、期待される効果を記入。  （２）その他参考書類 |
| 8　備　　　考 |  |